

平成27年度 県立学校における「地域と共にある学校づくり」の取組概要

3

奈良養護学校

<平成27年度の取組>

	取組名	活動時間	連携先	取組への生徒の関わり方	取組の概要	実施の時期
1	小学部 奈良市立辰市小学校との 交流及び共同学習	⑤ 特別活動（学校行事）	b. 小学校・中学校 m. PTA	⑤ 教職員等が計画を決定した	辰市小学校3年、5年の児童と本校小学部の児童が、年間3回の交流及び共同学習を実施している。地域の小学校の児童と共に活動を行う中で、子ども同士の関わりや理解を深めることを目的とする。併せて、両校のPTAの交流会も年1回実施し、本校が地域社会とのつながりを構築していく機会としている。	5月26日 6月9日 10月29日
2	中学部 大和郡山市立郡山中学校 との交流及び共同学習	⑤ 特別活動（学校行事）	b. 小学校・中学校	⑤ 教職員等が計画を決定した	本校中学部生徒と郡山中学校の生徒会、コーラス部及び特別支援学級の生徒が年1回交流及び共同学習を実施している。特に合唱や楽器演奏に共に参加することで、一緒に学習する楽しさを共有することをねらいとする。	7月10日
3	中学部 奈良市立都南中学校との 交流及び共同学習	⑤ 特別活動（学校行事）	b. 小学校・中学校	⑤ 教職員等が計画を決定した	本校中学部生徒と都南中学校の生徒会役員が、年1回交流及び共同学習を実施している。本校で取り組んでいる活動と都南中学校の生徒が考えたゲームなどを共に行い、同世代との交流を深めている。	7月13日
4	高等部 社会参加学習 地域づくり実習	② 総合的な学習の時間	近鉄・JR 奈良交通バス	① 生徒が主体的に計画し、教職員等と一緒に決定した	公共交通機関は、安全で安心、利用方法が簡単であり、利用することによって地域社会での生活の幅が広がることを知ってもらうことを目標とした。生徒が事前に電車に乗り込むスロープを駅員に依頼したり、車椅子で乗るノンステップバスの時刻を調べたりして実際に乗車することで、他者への感謝の気持ちにもつながる。また、地域住民の障害者理解の機会とも捉えている。	7月3日 10月25日 11月5日
5	訪問教育部（バンビ教室） 影絵鑑賞交流会	② 総合的な学習の時間	e. 福祉施設 自主グループ	⑤ 教職員等が計画を決定した	院内で生活する児童生徒が、異年齢及び同世代の子どもとのつながりを広げるため、本校在校生、卒業生及び就学前の幼児が通所している奈良医療センター内の通所事業「ぼかぼか」とバンビ教室との共催で、影絵サークル「小鹿」を招聘して、鑑賞交流会を実施した。	12月25日
6	訪問教育部（バルツァ・ ゴードル教室） 高円高校との交流会	③ 特別活動（学級活動）	高等学校	⑤ 教職員等が計画を決定した	本校児童生徒が、高校生と共にゲーム等を楽しむ他、高校生からの質疑応答の時間を設けることにより、高校生の障害者への理解・啓発が促進される機会としている。	7月14日 7月15日